

ロンドン、2016年10月18日

コンキャスト・インディア、インドのオリッサ・メタリクス社よりビレット連続鋳造機を受注・納入へ

- ビレット（断面 100 mm 角）の生産能力は年間 38 万 4 千トン
- 商用グレードの鉄筋棒鋼材料用ビレットを生産
- 主にインド国内市場向けに生産能力を増強
- 鋳造後のビレットを直接熱間圧延するプラント配置を採用し、再加熱工程の省略で省エネ実現

Primetals Technologies のグループ企業 Concast (India) Ltd.（コンキャスト・インディア）は、インドの鉄鋼メーカー Orissa Metaliks Private Limited（オリッサ・メタリクス社）より、インド西ベンガル州カラグプル近郊の同社生産拠点向けに 3 ストランド（条）方式ビレット連続鋳造機を受注しました。プラントは 2016 年 11 月に稼働開始の予定です。

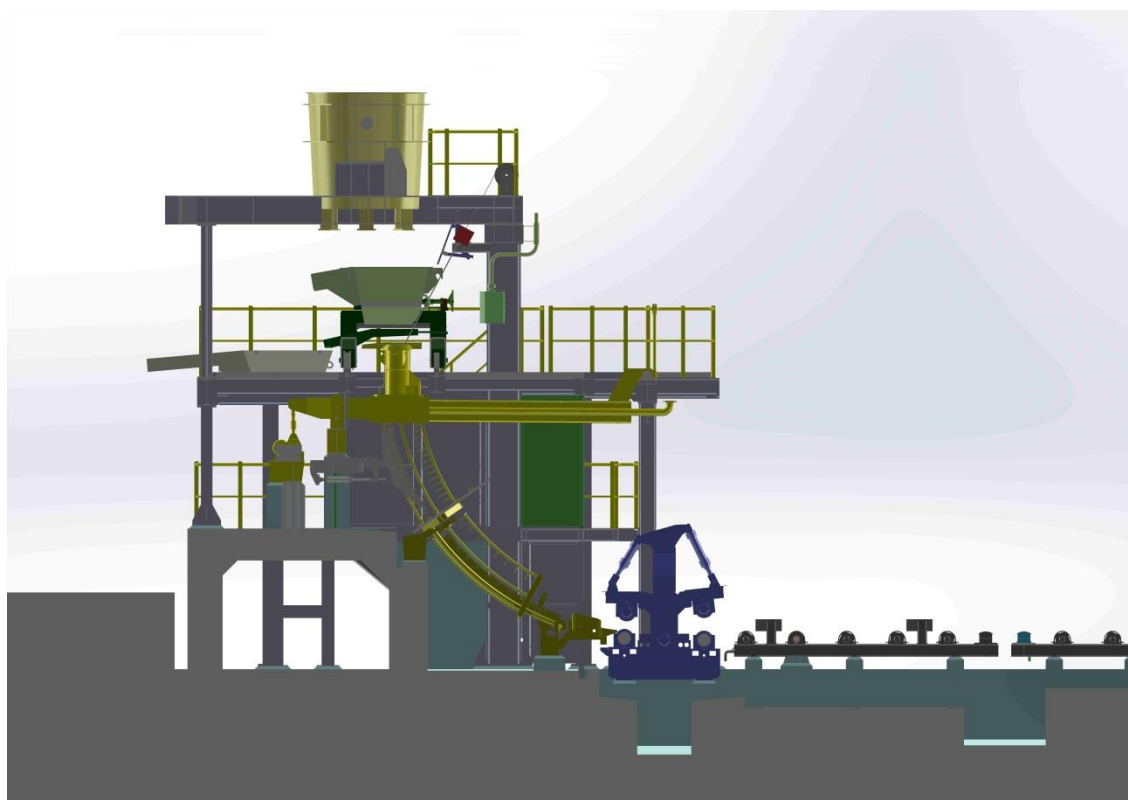
2010 年にもコンキャスト・インディアからオリッサ・メタリクス社に 3 ストランド（条）方式鋳造機 1 基を納入していましたが、本プロジェクトでは生産能力増強を目的として、断面 100 mm 角の炭素鋼ビレットの年産能力 38 万 4 千トンの連続鋳造機を納入します。この連続鋳造機は湾曲型チューブモールド（チューブ形状の鋳型）を備え、湾曲半径 6 メートル、凝固完了長さ 11 メートル、最高鋳造速度毎分 4.1 メートルですが、次工程で直接熱間圧延して鉄筋棒鋼に加工できるよう配置などが設計されており、ビレットの再加熱工程の省略によるエネルギー消費抑制が可能となります。

コンキャスト・インディアは、レードル炉支持部、連鋳機の溶鋼注入口であるタンディッシュ及びその支持部、モールドとオシレーター、矯正機セグメント、2 次冷却システム、ダミーバーシステム、プッシュャおよび冷却床など連鋳機に関わる一連の機器設計、エンジニアリング、製造を担当し、基本オートメーション（レベル 1）及びユーザーインターフェース（HMI：ヒューマンマシンインターフェース）の納入、連続鋳造機の据付及び試運転も担当します。ホットチャージシステムは客先であるオリッサ・メタリクス社から支給されます。

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Heiko Huensch

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

オリッサ・メタリクス社は、インドの西ベンガル州を拠点として鉄鋼やセメントの生産を行う中堅コン
グロマリットのラシュミ・グループを構成する鉄鋼メーカーで、同州カラグプル近郊で鉄鋼製品を生産
しています。



コンキャスト・インドからオリッサ・メタリクス社に納入予定の3ストランド
(条)方式ビレット連続鑄造機の断面図 (CG)

他言語 (英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語) による (プレスリリース
及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階
TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。発足時の従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : www.primetals.com